

第50回 九州地区難聴・言語障害教育研究会
第62回 佐賀県特別支援教育研究会 夏季研究大会

佐賀大会（第二次案内）



- 1 大会主題 『これからの難聴・言語障害教育のあり方を考える』
～子どもや保護者のニーズに応える支援や連携をめざして～

2 大会趣旨

近年、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築へ向け、様々な取組が進められています。障害のある子どもが自立し社会との繋がりを築いていくためには、一人一人の教育的ニーズに的確に応える指導を提供することが不可欠です。そのためには、学びの場の整備をはじめ、教職員の専門性の向上、ICT技術の活用、関係機関との連携による切れ目のない支援体制の整備等を進めることが求められています。特に、特別支援学級や通級による指導の担当教員は、特別支援教育の重要な担い手であり、研修を通じて継続的に専門性の向上を図ることが必要であるとされています。

第50回という大きな節目の年を迎える佐賀大会は、九州各県より多くの先生方に参加いただく中、これまでの2日間開催を見直し、1日に凝縮して開催する運びとなりました。日程は短縮されましたが、対面参加に加えオンデマンド配信の実施により、特定の時間や場所に縛られず参加できるという新しい研修のスタイルを提案します。

教育実践の成果と課題を共有し、相互に専門性を高め合う場としての本大会の本質的価値はこれまでと変わることなく継承して参りたいと考えます。これまで同様、実りある協議と学びの場となることを願っております。

- 3 主催 九州地区難聴・言語障害教育研究会 佐賀県難聴・言語障害教育研究会
- 4 共催 佐賀県特別支援教育研究会
- 5 後援 佐賀県教育委員会 福岡県教育委員会 大分県教育委員会 鹿児島県教育委員会
長崎県教育委員会 沖縄県教育委員会 熊本県教育委員会
佐賀市教育委員会他佐賀県内難聴特別支援学級・言語障害通級指導教室設置市町教育委員会
全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会 NPO 法人全国ことばを育む会
佐賀県ことばを育む親の会 公益財団法人日本教育公務員弘済会佐賀支部（順不同）

- 6 期日 **令和8年7月31日（金）**

- 7 会場 **アバンセ** 佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815

佐賀市天神三丁目2-11（どんどんの森内）

TEL:0952-26-0011

8 日程

8:45	9:00~ 9:45	10:00~10:40	10:45~12:30		13:30~16:30
	受付	開会行事 九難言総会	全体会 (記念講演) ※オンデマンドは ありません。	昼 食	分科会 【構音・吃音・言語発達・聴覚】 (提案・協議・ミニレクチャー) 対面式/オンデマンド ※助言者によるミニレクチャーのオンデマンド はありません。
受付	親の会代表者会				
	各県代表者会				
	分科会打ち合わせ				

9 記念講演

【演題】 **誰一人取り残さない教育とは
—多層指導モデル MIM の実践から考える—**

【講師】 **明治学院大学心理学部教育発達学科 教授
海津 亜希子先生**



《主な経歴》

明治学院大学心理学部教育発達学科 教授。

東京学芸大学で博士（教育学）号を取得。その後、2001年より国立特別支援教育総合研究所に研究員として勤務し、特別支援教育や発達障害の研究に従事。2005年には文部科学省在外研究員としてテキサス大学オースティン校に客員研究員として赴任。2022年より現職。

臨床心理士・公認心理師・特別支援教育士スーパーバイザー、日本LD学会理事長、日本発達障害学会評議員など、学会活動・委員歴多数。

《研究テーマ》

- ・通常の学級に在籍する子どもの学習のつまずきの早期把握・早期支援
- ・学習障害（LD）のある子どものアセスメントと指導・支援
- ・教師や行政機関と協働しての科学的根拠に基づいた教育実践・教育政策の実現

《著書》

- ・『多層指導モデル MIM — アセスメントと連動した効果的な「読み」の指導』
(学研教育みらい/学研プラス)
 - ・『多層指導モデル MIM 読みのアセスメント・指導パッケージ』 (学研教育みらい)
 - ・『多層指導モデル MIM さんすうのアセスメント・指導パッケージ』 (学研教育みらい)
 - ・『個別の指導計画作成と評価ハンドブック -学習障害（LD）のある小・中・高校生を支援する』
(学研教育みらい/日本文化科学社初版)
- 他、研究報告書・共著論文集など多数

分科会		提案・司会	
第1分科会 (構音)	<p>〔テーマ〕 構音に誤りのある子どもをどうとらえ、どう連携し、どう支援していくか。</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 リハビリテーション室 言語聴覚士 中島 栄子 先生</p>	<p>(鹿児島県)</p> <p>【提案】 始良市立始良小学校 教諭 林 佳史</p> <p>【司会】 薩摩川内市立亀山小学校 教諭 溜 勇一</p>	<p>小2男児。小1より通級開始。カ・ク・コ音がタ・ツ・ト音に置換した児童への構音指導実践の報告。</p>
		<p>(佐賀県)</p> <p>【提案】 唐津市立西唐津小学校 教諭 吉田 紗織</p> <p>【司会】 白石町立有明小学校 教諭 川崎 敬子</p>	<p>小3男児。小1より通級開始。側音化構音に対し、体幹トレーニングを取り入れ、全身から緊張の緩和を試みた支援の経過報告。</p>
第2分科会 (吃音)	<p>〔テーマ〕 吃音のある子どもをどうとらえ、どう連携し、どう支援していくか。</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 ことばの相談 nakano 言語聴覚士 仲野 里香 先生</p>	<p>(長崎県)</p> <p>【提案】 大村市立竹松小学校 教諭 野田 憲志</p> <p>【司会】 大村市立大村小学校 教諭 辻 理恵</p>	<p>5年生の3学期に難発と連発で相談があり、6年生の1年間をことばの教室で過ごした男児の吃音に対する意識の変容についての報告。</p>
		<p>(福岡県)</p> <p>【提案】 北九州市立清水小学校 教諭 氏本 菜緒</p> <p>【司会】 北九州市立広徳小学校 教諭 原田 文子</p>	<p>小6から入級した男児。吃音理解の学習を通して、自己理解を深めつつ、自分なりの吃音症状との付き合い方を知る取り組みの報告。</p>
第3分科会 (言語発達)	<p>〔テーマ〕 言語発達に課題のある子どもをどうとらえ、どう連携し、どう支援していくか。</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 佐賀県言語聴覚士会監事 言語聴覚士 平 いつき 先生</p>	<p>(沖縄県)</p> <p>【提案】 沖縄市立中の町小学校 教諭 野原 春香</p> <p>【司会】 恩納村立恩納小学校 教諭 川満 奈々子</p>	<p>自分の考えをうまく表現できない児童の実態をふまえ、楽しく取り組みそうな学習活動を工夫した実践例。</p>
		<p>(大分県)</p> <p>【提案】 大分市立鶴崎小学校 教諭 佐藤 志保</p> <p>【司会】 大分市立松岡小学校 教諭 高橋 有紀子</p>	<p>小3児童。コミュニケーション力の向上をめざし、いろいろな教材を使った通級での指導内容や実践の報告。</p>
第4分科会 (聴覚)	<p>〔テーマ〕 聴覚に障害のある子どもをどうとらえ、どう連携し、どう支援していくか。</p> <p>【助言・ミニレクチャー】 福岡教育大学教育学部 特別支援教育研究ユニット 准教授 喜屋武 睦 先生</p>	<p>(熊本県)</p> <p>【提案】 熊本市立健軍小学校 教諭 高原 理恵</p> <p>【司会】 熊本市立健軍小学校 教諭 山田 あい</p>	<p>本校で実践している難聴児童支援の様子、中学校との連携、児童の実態に合わせた自立活動の実践についての報告。</p>
		<p>(沖縄県)</p> <p>【提案】 那覇市立石嶺小学校 教諭 高良 千恵子</p> <p>【司会】 那覇市立安岡中学校 教諭 田港 貴子</p>	<p>言語力に課題のある難聴児の実態を適切にアセスメントし、体系的な文法指導を通して語彙力や文法力を高める指導過程の報告。</p>

【第50回九州地区難聴・言語障害教育研究会 佐賀大会事務局】

大会会長 中村 尚志 (佐賀市立勸興小学校長)

事務局長 片淵 幸 (佐賀市立勸興小学校 言語通級指導教室担当)

〒840-0814 佐賀市成章町3番16号

TEL 0952-24-4235 FAX 0952-24-4236

E-mail: r8saga@sagacity.ed.jp

大会参加費・申し込み

参加費 4,000円 (手数料別途)

※分科会オンデマンドのみのご参加につきましても、参加費4,000円になります。

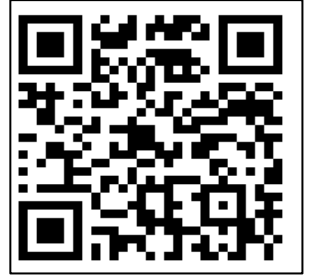
(記念講演及び分科会助言者によるミニレクチャーのオンデマンドはありません。)

弁当代 1,180円 (希望者のみ) ※飲み物はありません。

(昼食休憩の時間が短いため、昼食をご持参いただくか、ご注文いただくことをおすすめします。)

右の申し込みフォーム (QRコード) よりお申し込み下さい。

申し込み期間は R8年5月11日 (月) ~ 6月5日 (金) です。



申し込みフォーム

◎会場人数の都合により、先着300名になりましたら、対面式参加を締め切らせていただきます。尚、分科会につきましてもご希望の分科会が定員に達し次第、ご変更を相談することがあります。お早めのお申し込みをよろしくお願いいたします。※6月中にメールにて分科会決定と大会参加費等の請求書送付及び振込先の案内をいたします。

◎自然災害等による開催中止の場合

台風や大雨等で大会を中止にしたり、日程を変更したりすることがあります。

その際は、R8年7月29日 (水) 午前中にお申し込みメールにてお知らせします。尚、オンデマンド配信があるため、返金は記念講演1,000円とお弁当代になりますのでご了承ください。

大会資料及びオンデマンド (分科会) について

『佐賀市立勸興小学校ホームページ』⇒『第50回九州地区難聴・言語障害教育研究会 佐賀大会』をクリックして頂き、パスワードを入力して下さい。(パスワードはお申し込み頂いたメールにて送付いたします。)

さがしりつかんこうしょうがっこう

佐賀市立勸興小学校

検索



第50回九州難聴・言語障害教育研究大会
佐賀大会

○大会要項 (総会資料・関連資料・記念講演資料・分科会資料) をダウンロードの上ご持参下さい。
(※大会冊子は準備しておりません。)

○分科会は対面で実施をしますが、オンデマンド動画 (オンデマンド配信用の実践発表動画として大会前に撮影されたもの) も併せて配信いたします。

【配信期間 R8年7月31日 (金) ~ R8年8月31日 (月)】

その他

- ・各県代表者会は、9:00から9:45に2階特別会議室にて行います。九州各県の会長及び常任委員の出席をお願いします。各県から必ず1名はご出席下さい。
- ・親の会代表者会は、9:00から9:45に4階第1研修室にて行います。九州各県の親の会代表者の出席をお願いします。
- ・書籍販売は、9:00から15:25にアバンセホールホワイエにて書籍の展示・販売をいたします。ぜひお立ち寄り下さい。

【大会申し込みに関するお問い合わせ】

《受付代行》名鉄観光サービス株式会社 佐賀支店

〒840-0801 佐賀市駅前中央1丁目5-10 (朝日生命佐賀駅前ビル8階)

TEL (0952) 22-9601 FAX (0952) 22-9605